

リスペクト（敬意）が生み出す 共に活躍する社会づくり

「NPO 法人ひなげし」は、ハンディキャップを持つ方々が安心して、ありのままに生きられる社会を目指し、2012年に、イベントで利用されるリユース食器の洗浄管理事業から活動がはじまりました。今年5月、就労継続支援B型の「ひなげし作業所」が開所し、10月6日から12日にかけて、はじめての活動展が開催されました。「作品展」ではなく、スタッフと利用者が共にリスペクトの気持ちを寄せ合う中で紡ぎだされたありのままの「活動展」。その様子をお伝えします。

作業所を開設して半年、「ひなげし作業所」初の活動展が開かれました。日々の活動の様子を紹介するとともに、手作り雑貨の販売、クラフト制作の体験など盛りだくさんの内容でした。



今回の目玉はクラフト体験。無地のエコバックや巾着袋に、スタンプやクレヨンを使ってデザインしていきます。筆者も利用者の方に励まされ、なんとか完成することができました。

まず目を引いたのはポップな色。フォトフレームは画像をドット加工し、エンボスを利用した巾着はデザイン性が高く、ハンカチなどの雑貨はおしゃれ小物としても使える品質です。ハンディキャップを持つ利用者の作品の自由な発想と伸びやかな表現に驚きました。



ふだんは作業に専念している利用者にも、訪れた人々との交流は新鮮だったようです。自分の作品が購入される瞬間に立ち会い、ふわっと花が開くような笑顔を見せていました。

スタッフも利用者も ともに社会の一員として

(竹内ひで子理事長に聞く)

京王堀之内駅から徒歩からほど近い閑静な住宅街の一角に「NPO法人ひなげし」はあります。理事長の竹内ひで子さんを中心とするスタッフの皆さんの明るい声に導かれて施設内に入ると、ピカピカに磨き上げられたリユース食器の洗浄機械やシンク台が並んでいます。ここは、リユース食器のレンタル事業をメインにしている、障がい者就労継続支援B型福祉作業所です。

「リユース食器」とは、繰り返し洗って利用できる食器のことです。ハンディキャップの有無に関係なく社会活躍の場を模索していた時、飲食を提供するイベントで、一番多く出るごみは紙皿や紙コップなどの使い捨て食器であることに着目し、リユース食器のレンタル事業を始めました

設立は2012年、7人のメンバーで立ち上げました。以来、リユース食器を広めて、地球にやさしい循環型社会の一翼を担っている自信を利用者と共有したい、という想いで、『ハンディキャップを持つ人たちのありのままが尊重される社会を目指して』活動しています。

相手をリスペクトすることが 人間関係の基本となる

(クラフト事業インストラクター 工藤葉子さんに聞く)

「ひなげし」の社会参加のステップは、近年、クラフト事業にも広がりを見せています。



これから楽しいランチタイム！
「ひなげし」利用者とスタッフの皆さん

インストラクターで陶芸家の工藤葉子さんによれば、クラフトは単なるものづくりではなく、表現力、集中力、コミュニケーション力を養うツールであるとのこと。制作者のこだわりを個性として作風に活かすことが、利用者の充実感・達成感につながり、「スタッフは利用者のアーティスティックな一面を補完するだけ。」と言います。

ハンカチや手ぬぐいの染め、利用者が写した写真を加工したフォトフレーム作り、壁や道路の突起を作品に生かした「エンボス加工」など、各個人のアートな才能を引き出すため様々な工夫をしています。

クラフト制作を通じて培われた自己表現やコミュニケーション力は、共同作業が求められるリユース食器事業においても役立っています。

一連の事業に共通しているのは、スタッフの利用者に対するリスペクトの姿勢です。そして今日も利用者を中心に和気あいあいと会話が弾んでいます。

「ひなげし」ではこれからも、一人でも多くの利用者と共に活動に取り組みたいと考えています。ぜひ一度「ひなげし」を訪ねてみてください。



左から竹内ひで子さん、工藤葉子さん

【ひなげし作業所 概要】

- ・所在地：八王子市松木 35 番地 7-102
- ・TEL：042-675-3411
- ・FAX：042-682-3444
- ・e-mail：info@npo-hinageshi.com
- ・設置主体：NPO 法人ひなげし
- ・活動日：月曜日～金曜日、第1・第3土曜日
- ・活動時間：9:30～16:00
(土曜日は 10:00～16:00)
- ・現在利用者募集中

本の紹介

冊子「みなみ野シティのルーツ 宇津貫・片倉 谷戸の暮らし」



「宇津貫みどりの会」
代表 城所幸子さん

1988年、宇津貫・片倉の開発が始まり、山が削られ、谷は埋め立てられました。緑豊かな町が、赤土がむき出しになっていく様子、緑がなくなると感じた代表の城所幸子さん。「何かを残さなければ」と、この町を好んで移住してきた人たちと地元の方々とで、5年を費やし、地域の方から暮らしの様子を丁寧に聞き取り、宇津貫・片倉に伝わる暮らしを、冊子「谷戸の暮らし」にまとめました。発行当時、2年で完売した「谷戸の暮らし」は、10年が経過した今、再販に至りました。詳細に記録された宇津貫・片倉の風景や暮らしの様子、祭事や食べ物などが、温かみのある挿絵と共に、開発前の日常の暮らしを伝えています。また絵地図「宇津貫・片倉 むかし道」では、当時の町の風景が地図に再現されています。宇津貫・片倉の暮らしを通し、懐かしい日本の暮らしに触れることができます。



★みなみ野シティのルーツ
宇津貫・片倉 谷戸の暮らし
1,500円
くまざわ書店みなみ野店にて販売中
★絵地図 宇津貫・片倉 むかし道
1,000円
問合せ先・申込先：宇津貫みどりの会
042-636-2466 (城所)

講座の紹介

八王子 NPO パワーアップ 講座 情報発信 ひと お金

第4回 人が集まる！講座とチラシの作り方

日時：11月16日(木) 14:00~16:30
会場：八王子市学園都市センター 第5セミナー室
(八王子東急スクエア 12階)
講師：坂田 静香さん (NPO 法人男女共同参画おおた 理事長)
対象：NPO、市民活動に関心のある方
参加費：1,000円
定員：12名 (申込先着順)
申込先：NPOさぼーと802 (八王子市市民活動支援センター)
①氏名 ②電話番号 ③FAX番号 ④メールアドレス
を添えて、電話・FAX・メールでお申込みください。
TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587 E-mail : npo802@shiencenter-hachioji.org

団体の組織基盤強化のための連続講座を開催しています。各テーマの参加者募集中！

イベント担当者のバイブル「人が集まる! 行列ができる! 講座、イベントの作り方」、「人が集まるチラシの作り方」の著者である坂田静香さんが八王子にやってきます。



人が集まるイベントを企画するには? たくさんの人の目に留まり、手にとってもらえるチラシを作るには? 企画にもチラシ作りにも大切なポイントがあります。講師の実体験に基づいたノウハウを、具体例を交えて教えていただきます。

助成金情報

詳しくは、NPO さぼーと 802 にお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください

名称	主催	助成対象	助成金額	締切
2018年度年賀寄附金	日本郵便株式会社	社会福祉・青少年の健全育成など10事業分野	上限500万円	11/10(金)
コープみらい 暮らしと地域づくり助成	コープみらい 社会活動財団	子育て・福祉・環境保全・防災・地域社会参加など	上限20万円	11/10(金) 消印有効
草の根市民基金・ぐらん 都内草の根助成	認定NPO法人 まちぼっと	食・地域福祉・教育など 様々な市民活動	上限50万円	11/13(月)
2018年度防災教育 チャレンジプラン	防災教育チャレンジプラン実行委員会	防災教育	上限30万円	11/24(金) 15:00まで
環境市民活動助成	一般財団法人セブンイレブン記念財団	環境に関する市民活動	上限20円~400万円 (種類による)	11/30(木) 消印有効
広域的市民ネットワーク 活動等事業助成	公益財団法人 東京市町村自治調査会	多摩地域の広域的な市民活動や広域的な連携事業	上限120万円	12/4(月) 消印有効
東京の赤い羽根共同募金 全都配分(A配分)	社会福祉法人 東京都共同募金会	都民対象の 地域福祉推進事業	配分対象種別による	1/12(金) 必着

団体内の情報共有にFacebookを活用する

11月25日(土) 13:00~16:00

- 会場：NPOさぼーと802 (八王子市市民活動支援センター)
- 講師：田中 英俊さん (八王子市市民活動支援センター 情報部長)
- 参加費：無料 ■定員：5団体 (各団体2名程度)
- 対象：Eメールを利用している方
- 持ち物：Eメールを送受信しているPC、携帯など
- 申込先：NPOさぼーと802 (八王子市市民活動支援センター)
 - ①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス (PC、携帯共に)
 - ④PC持参の有無をご記入のうえ、FAX またはメールにてお申込みください。

仲間と一緒に活動をするために必要不可欠な“メンバー間のスムーズな情報共有”。この講座では、Facebook を団体内の情報共有など便利なコミュニケーションツールとして活用する方法を学びます。実際にPCを操作して情報共有を行うので、団体から複数名で参加することをお勧めします。

TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587 メール npo802@shiencenter-hachioji.org

NPO・市民活動イベント情報

詳細については、各団体にお問合せ下さい (参加費=参、定員=定、対象=対)

イベント	日時	会場	内容	主催	申込先	備考
八王子国際交流フェスティバル2017	11/12(日) 11:00-17:00	八王子市学園都市センター 11・12階	異文化交流・JICA展示/講演・World Kids Land・市展示	八王子国際交流フェスティバル実行委員会	TEL/FAX:042-642-7091 802_kk@jcom.zaq.ne.jp 八王子国際協会	参:無料 申込不要
線維筋痛症懇話会	11/12(日) 13:30-14:30	八王子市市民活動支援センター	線維筋痛症の症状で苦しんでいる方と苦痛を減らし、楽しい日常生活を作り出すことを目指し、社会の理解を深めてもらうために語り合しましょう。	なんやかんや	TEL:080-9369-4450 nanyakanya.shirakawa@gmail.com (白川)	参:200円 定:15名
	11/18(土) 13:30-14:30	台町市民センター 会議室3				
ボランティア募集:八王子線維筋痛症啓もう活動ワーカー 線維筋痛症を広く知って頂くためにJFSA(NPO法人線維筋痛症友の会)発行のパンフレットやチラシその他発行物の配布と呼びかけ						
八王子アマチュア映像祭	11/17(金) 13:00-17:00	生涯学習センター クリエイティブホール5F	一般部門 テーマ部門:八王子市市制100周年に関係した行事を記録撮影	八王子アマチュア映像協会 (八王子映像)	hachioji-eizo@nifty.com (野上)	参:無料
第9回むかし若ものふれあい作品展	11/22(水)~ 10:00-16:00 11/25(土) 10:00-15:00	いちようホール	高齢者施設利用者の皆様が丹精込めて手造り・製作した絵手紙、ちぎり絵、折り紙、工作・手芸品、書道等の展示会	八王子センター元気(八王子市高齢者活動コーディネーターセンター)	直接お越し下さい 問い合わせ先 TEL/FAX 042-627-9179	参:無料
高尾山紅葉祭りとんとん昔おはなし会	11/23(祝) 10:30-14:00	高尾山別院不動院(登山道1号路入り口にある寺)	八王子の昔話を語ります。	高尾山とんとんむかし語り部の会	TEL/FAX:042-635-5951 tontonmukasi1177@gmail.com (吉田)	参:無料 定:100名
みんなで歌おう八王子～たにぞうさんといっしょに～	11/25(土) 13:30-16:00	いちようホール (大ホール)	第1部:夕やけ小やけをもっと知ろう! 第2部:たにぞうさんと楽しく歌おう♪	NPO法人八王子生涯学習コーディネーター会	TEL:090-3533-0774 cokai802@yahoo.co.jp (間宮)	参:500円 定:800人
八王子の昔ばなし	11/26(日) 14:00-15:30	八王子労政会館	八王子の知っておきたい昔ばなしを紹介	八王子高齢者活動コーディネーター会	090-4934-8707 Hasshuu.w@gmail.com (渡辺)	参:500円 定:30名 (申込順)
八王子東京パイロットクラブ設立20周年記念事業	11/26(日) 14:00-21:00	京王プラザホテル八王子5F翔王	講演:誰でも笑顔でいられる社会に 講師:柴本礼氏 祝賀パーティー	八王子東京パイロットクラブ	FAX:042-644-1628 (奥田)	祝賀会会費: 12,000円 式典は無料
自然教室「高尾山でムササビに会おう」	12/2(土) 集合13:30 解散20:00 頃(雨天中止の場合は前日夜電話にて連絡)	集合:ケープルカー高尾山駅前・山上 解散:ケープルカー清滝駅前	高尾山に棲むムササビ観察と高尾山のナイトウォークを体験する 実施場所 高尾山薬王院境内と1号路	主催:東京都企画運営: 高尾パークボランティア会	往復葉書にて申込 締切11/10(消印有効) 〒193-0844 八王子市高尾町2176 高尾ビジターセンター TEL:042-664-7872	参:200円 定:40名 (抽選) 対:小3から中3とその保護者

ボランティア・会員募集情報

詳細については、各団体にお問合せ下さい

団体名	ボランティア・活動の内容	連絡先
八王子にほんごの会	外国人の皆さんに日本語学習支援をする自主団体です。八王子にある10か所の寺子屋(教室の呼称)でマンツーマンでの学習です。会員の資格は、「意欲ある人」なら誰でも可です。性別・年齢・経験は問いません。現在約160名の会員が活躍中です。	TEL:044-987-2461 (代表:中島)



NPOさぼーと802
042-646-1577
192-0083
八王子市旭町1番1号ファルマ802ビル5階

http://www.shiencenter-hachioji.org/
http://hachioji.koni.genki365.net/
npo802@shiencenter-hachioji.org

開館時間 10時~21時
休館日 月曜日
指定管理者 特定非営利活動法人八王子市民活動協議会
祝日の場合は翌火曜日
祝日は17時まで



広報紙 SUPPORT802

■発行日:奇数月1日(年6回発行)
■発行:八王子市市民活動支援センター
■発行部数:5,000部/回

■配布場所:八王子市役所、市内各市民センター、市民部事務所、図書館、体育館、子ども家庭支援センター、その他